

同情ある

郡民諸兄に感謝す

(第三編)

吾等は今!!!

横暴なる資本家と悪戦苦闘を續けて居ます。

然し乍ら吾等従業員は日を遂ふて結束固く、今迄参加しなかつた従業員も、同志の正義運動に参加したので此勢力は益々擴大しつつあるのであります。

郡民諸兄

吾等の陣營は整備したと云へども頑迷な會社は飽くまで、吾等従業員に對し壓迫挑戦するので、吾等も又横暴極る會社に對し如何なる犠牲を拂ふことも、吾等目的達成の爲めに死力を盡して戦ふ決心です。

此悲蒼なる吾等の行動に對し
郡民諸兄

が飽くまで御同情御後援下さる事は如何に吾等の行動が眞剣であり正義である事を御諒解された、所以に信じ深く感謝するものであります。

郡民諸兄

吾等は決して物好きで斯ふした行動をしてゐるものではないと云ふ。

眞實に苦しい實生活から救はれんとして居るものであります。諸兄が是れ迄熱誠なる同情と御聲援に對しても、吾等は飽くまで戦ふ事を誓ひます。

郡民諸兄

諸兄!!! 吾等は只今持久戦に入つてゐます、此の血と涙の運動に對し精神的に物質的に、凡ゆる方法を以て御後援下され初期の目的達成の爲め一段の御助力を何分御願ひ致します。

伊那電氣鐵道株式會社

労働爭議團總本部

赤穂町玉屋町
電話一九番

郡民諸君

掛紙 (1/10) 一り